



堤からは色々な景色が望めます。

丸亀平野最古のため池

王墓山古墳から西へ少し歩くと大池があります。西には我拝師山、東には飯野山（讃岐富士）が見え、遠くには瀬戸大橋も望めます。

ここは有岡大池と呼ばれ、鎌倉末期の徳治2（1307）年に作成された「善通寺伽藍ぜんつうじがらんならびにじりょうえすぜんつうじがらん いちえんほさしずぜんつうじがらん」にこの池と思われるため池が描かれています。築造の時期を考えると、丸亀平野の中でも最古の部類に入るため池です。ため池台帳によると、堤高

11.9m、堤長460m、貯水量25万 m^3 、満水面積9.8ha、弘田川を通じて善通寺市、多度津町を潤しています。

